

CYBERNAVI

バージョンアップ ダウンロード マニュアル

2012年度版 全データ (第2版) CNVU-5510DL-F用

CONTENTS >>>

本書の見方	1
■はじめに—全データ更新を行う前の準備	2
■全データ更新を行う	12
転送完了後のナビ起動	19
■データ更新後に行う作業	20
■FAQ	23

本書の見方

表記	意味
	注意マーク 操作を行う状況において注意していただきたいことや、本製品の性能を維持する上で注意していただきたいことについて説明しています。
	お知らせマーク 操作する上での情報や、便利な使い方などについて説明します。
[]	画面上の選択項目を表します。 例： 「入力終了」を選択します。
[]	リビングキットおよび画面のボタンを表します。 例： [決定] を押します。

全データ更新の動作環境

サイバーナビの全データ更新を行うには、パソコンリンクソフト「NAVI*STUDIO」を使用します。
更新時にはパソコンをインターネットに接続する必要があります。

「NAVI*STUDIO」の動作環境については、以下の URL を参照してください。

<http://pioneer.jp/car/navistudio/index.html>

Windows 2000/Vista/7 をご利用のお客様へ

本書は Windows XP を基に手順を記載しております。
Windows 2000/Vista/7 の場合は、画面イメージが異なる場合があります。
Windows Vista/7 の場合は、ユーザーアカウント制御 (UAC) の設定によって動作が異なる場合があります。

お問い合わせについて

パソコン、ウイルスチェックソフトなどの操作方法やご質問については販売元のメーカーへお問い合わせください。

「BeatJam ミュージック アップデートモジュールのダウンロードサービス終了について」

BeatJam ミュージックは、2012 年 6 月 30 日をもってアップデートモジュールのダウンロードサービスが終了となりました。
詳しくは、以下の URL を参照してください。

パイオニア株式会社

http://pioneer.jp/support/oshirase_etc/cyber_beatjam/

株式会社ジャストシステム

<http://support.justsystems.com/jp/products/bj/openmg.html>

※ Web ページのデザインについては、予告無く変更される場合があります。

※掲載された PC アプリ上の画像は例であり、今回表示される型番、情報とは一致しません。

はじめに—全データ更新を行う前の準備

NAVI*STUDIO3.2 の準備

ダウンロードサービスをご利用になるには、お客様登録および初期登録が必要になります。

全データ更新を含む無償更新サービスをご利用になる場合には、さらにスマートループ利用登録と蓄積型プローブのアップロード実績が必要になります。

ここでは、カーナビゲーションのブレイクユニットをリビングキットに接続した状態でパソコンリンクソフト「NAVI*STUDIO3.2」から登録するための、インストール方法を説明します。

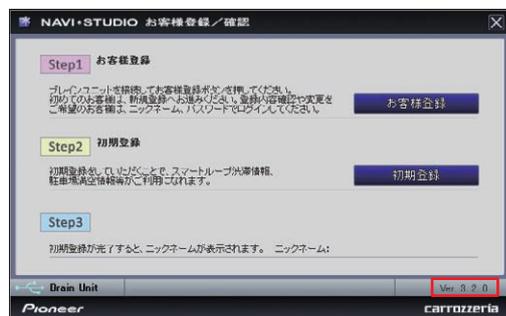
お知らせ

- NAVI*STUDIO3.2 をインストール済みのお客様は、P.4「アップデートマネージャー Ver.3.2.4 のインストール」へお進みください。
- NAVI*STUDIO3.2 は以下のアプリケーションで構成されています。
 - ・ランチャー Ver.3.2
 - ・ドライブマネージャー Ver.3.2
 - ・メンテナンスマネージャー Ver.3.2
 - ・アップデートマネージャー Ver.3.2
 - ・BeatJam ミュージック
 - ・BeatJam ビデオ

各アプリケーションのバージョン確認は以下の画面より確認できます。

随時、最新版を弊社ホームページで公開しているため、3桁目のバージョンは画面例と異なる場合がございます。

ランチャー



ドライブマネージャー



メンテナンスマネージャー



アップデートマネージャー



1 「NAVI*STUDIO3.2」のインストール

下記、弊社ホームページの「最新版をダウンロード」ボタンより手順に従って NAVI*STUDIO3.2 をインストールしてください。

<http://pioneer.jp/car/navistudio/navistudio3-2/index.html>



NAVI*STUDIO3.2 は以下のアプリケーションで構成されています。

- ・ランチャー Ver.3.2
- ・ドライブマネージャー Ver.3.2
- ・メンテナンスマネージャー Ver.3.2
- ・アップデートマネージャー Ver.3.2
- ・BeatJam ミュージック
- ・BeatJam ビデオ

NAVI*STUDIO3.2 の準備

お知らせ

- インストール方法については、各アプリケーションのダウンロードページにあるインストールマニュアルをご確認ください。最新のナビスタジオアプリをご用意いただくため、製品付属の「NAVI*STUDIO Ver.3.2.0 インストールディスク」からインストールした場合も、「ランチャー」「ドライブマネージャー」「メンテナンスマネージャー」「アップデートマネージャー」は、Webページから最新版をインストールしてください。

ご注意

- 「BeatJamミュージック」、「BeatJamビデオ」は、製品付属の「NAVI*STUDIO Ver. 3. 2. 0 インストールディスク」よりインストールを行ってください。

アップデートマネージャー Ver.3.2.4 のインストール

ここでは、全データ更新をするための「アップデートマネージャー Ver.3.2.4」のインストール方法を説明します。全データ更新を行うには、以下のNAVI*STUDIO Ver.3.2アプリケーションソフトをパソコンにインストールする必要があります。

● アップデートマネージャー Ver.3.2.4

お知らせ

- P.2「NAVI*STUDIO3.2の準備」にて最新のアプリケーションをインストールされたお客様、またはすでにアップデートマネージャー Ver.3.2.4がご使用のNAVI*STUDIO3.2に適用されているお客様は、P.5「お客様登録・初期登録」へお進みください。
- アップデートマネージャー Ver.3.2.0、Ver.3.2.1、Ver.3.2.2またはVer.3.2.3は、上書きインストールされます。

1 NAVI*STUDIO3.2 トップページ

パイオニア WEB ページのナビスタジオ 3.2 トップページを開いてください。

● ナビスタジオ 3.2 トップページ

<http://pioneer.jp/car/navistudio/navistudio3-2/index.html>

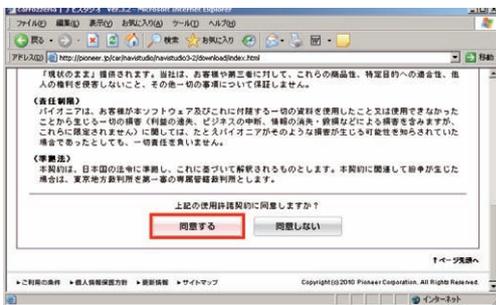


2 ソフトウェア使用許諾契約書

ソフトウェア使用許諾契約書の内容をご確認いただき、同意の場合は[同意する]を選択してください。

お知らせ

- 許諾事項に同意いただけない場合は、これ以上進むことができません。



3 アップデートマネージャー

[Update] を選択してください。



4 アップデートマネージャー Ver.3.2.4 のダウンロード

NaviStudio3UpdateManager.exe をダウンロードしてください。



5 アップデートマネージャー Ver.3.2.4 のインストール

ダウンロードしたNaviStudio3UpdateManager.exeをダブルクリックしてインストールを行ってください。

お知らせ

- インストール方法は、WEB ページにある【NAVI*STUDIO UpdateManager インストールマニュアル】をご確認ください。

お客様登録・初期登録

ここでは、カーナビゲーションのブレインユニットをリビングキットに接続した状態でパソコンリンクソフト「NAVI*STUDIO3.2」から登録する方法を説明します。パソコンがインターネット接続できる環境かご確認ください。

お知らせ

- お客様登録および初期登録を、すでに行っているお客様は P.8 「無償更新の条件」へお進みください。
- お客様登録および初期登録は、カーナビゲーションの通信機能から行なうこともできます。

詳しくは、カーナビゲーションに付属の取扱説明書「ナビゲーションブック 応用編」の「通信」-「LIVE・COM」-「LIVE・COMの準備」をご覧ください。

1 ランチャーの起動

ブレインユニットをリビングキットに接続して、リビングキットの電源を [ON] にしてください。ランチャーが自動起動します。

お知らせ

- 自動起動しない場合は、デスクトップの [NaviStudio3] をダブルクリックして、ランチャーを起動してください。

2 お客様登録 / 確認

[お客様登録 / 確認] ボタンを押します。

お知らせ

- お客様登録は弊社ホームページから行なうこともできます。

<http://pioneer.jp/carrozzeria/cybernavi/user/>

- 弊社ホームページにてお客様登録がお済みのお客様は初期登録へお進みください。



3 お客様登録

Step1 の [お客様登録] ボタンを押します。



WEB ブラウザが起動され、スマートループトップページが表示されます。

「新規のご登録はこちら」を選択してください。



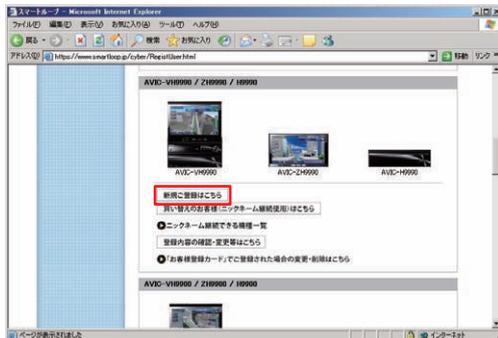
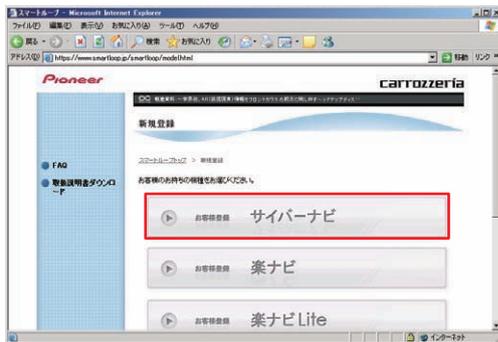
お客様登録・初期登録

4 機種選択

機種選択画面が表示されます。
AVIC-VH9990/ZH9990/H9990 をお持ちのお客様は、「AVIC-VH9990/ZH9990/H9990」の「新規ご登録はこちら」を選択してください。

ご注意

- ご購入頂いた製品を選択してください。間違った製品型番を選択すると、「初期登録」が失敗してしまいます。

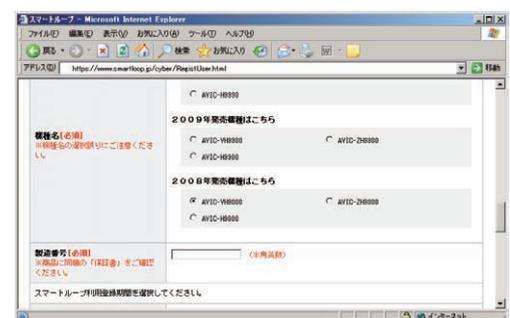


6 ユーザー情報の登録

ユーザー情報登録フォームに、手続きに必要なお客様の情報を入力し、[内容確認] ボタンを押ししてください。

無料更新サービスをご利用のお客様は、ユーザー情報登録フォーム中程にあるスマートループ利用登録にて「12ヶ月」、「6ヶ月」、「3ヶ月」のいずれかを選択してください。

※ 「利用登録をしない」を選択すると、全データ更新を含む無料更新サービスをご利用できません。



5 基本約款

基本約款をご確認いただき、同意の場合には「同意する」を選択してください。

お知らせ

- 基本約款に同意をいただけない場合は、これ以上進むことができません。

お客様登録・初期登録

入力いただいたすべての情報が表示されるので、確認のうえ登録してよろしければ「登録」を、修正の必要があれば「戻る」を選択してください。

お名前
お名前(カナ)
性別
生年月日
住所
電話番号1
電話番号2
Eメールアドレス

ニックネーム

登録済
戻る

7 ユーザー情報登録の完了

ユーザー登録完了メッセージとニックネームが表示されるので、ニックネームを記録してください。

ユーザー情報登録 完了

以下の情報につきましては、お客様がご入力されたまま、次回以降もご利用いただけます。

ニックネーム *****

戻る

8 初期登録

Step2の[初期登録]ボタンを押します。

Step1 お客様登録
Step2 初期登録
Step3

初期登録ボタン

9 ニックネーム/パスワードの入力

ニックネームとパスワードの入力フォームが表示されます。お客様登録時に登録いただいたニックネームとパスワードを入力し、[決定]ボタンを押してください。

ニックネーム: *****
パスワード: *****

決定 キャンセル

10 初期登録の完了

Step3にニックネームが表示されましたら初期登録は完了です。

Step1 お客様登録
Step2 初期登録
Step3

初期登録が完了すると、ニックネームが表示されます。ニックネーム: pioneer-tarou

無償更新の条件

無償更新サービスをご利用になるには、スマートループ利用登録と蓄積型プローブのアップロード実績が条件になります。ここでは、スマートループ利用登録と蓄積型プローブのアップロード方法を説明します。

お知らせ

- 蓄積型プローブのアップロードをすでに行っているお客様は、P.10の「予約」へお進みください。

蓄積型プローブの送信設定を ON にする

1 メニュー

ナビゲーションのメニュー画面から、「編集・設定」を選択します。



2 各種設定

「各種設定」を選択します。



3 スマートループ設定

「スマートループ設定」を選択します。

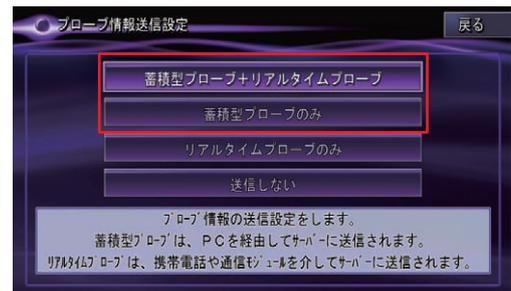
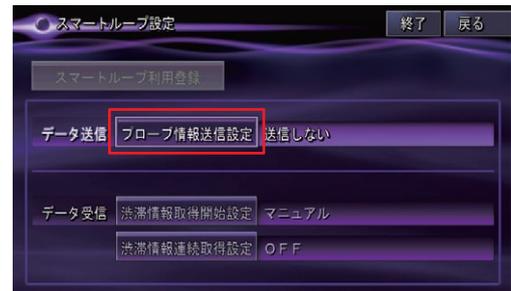


4 プローブ情報送信設定

「プローブ情報送信設定」を選択して、「蓄積型プローブのみ」、または「蓄積型プローブ+リアルタイムプローブ」を選択してください。

お知らせ

- すでに設定されている場合は、設定を変更する必要はありません。
- 設定を変更した場合、変更以前に蓄積された蓄積型プローブはブレインユニット内から削除されます。
- ドライブマネージャーからでも「プローブ情報送信設定」の変更が可能です。



スマートループ利用登録を行う

1 スマートループトップページ

下記 URL のスマートループトップページにて、ニックネームとパスワードを入力してログインしてください。

<https://www.smartloop.jp/smartloop/index.html>



お知らせ

- スマートループ利用登録は、カーナビゲーションの通信機能からも登録できます。

詳しくは、カーナビゲーションに付属の取扱説明書「ナビゲーションブック 応用編」の「通信」- 「LIVE・COM」- 「LIVE・COMの準備」をご覧ください。

無償更新の条件

2 スマートループ利用登録

「スマートループ利用登録」を選択してください。

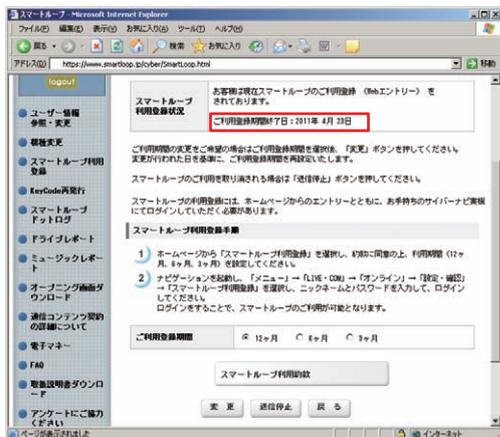


3 スマートループ利用変更

スマートループ利用登録状況のご利用登録期間終了日が過ぎていないことを確認してください。

ご注意

- 終了日を迎えている場合は、「ご利用登録期間」の「12ヶ月」、「6ヶ月」、「3ヶ月」を選択して「変更」を選択してください。



4 蓄積型プローブの作成

ブレインユニットをナビ本体に接続して、ナビを起動してください。

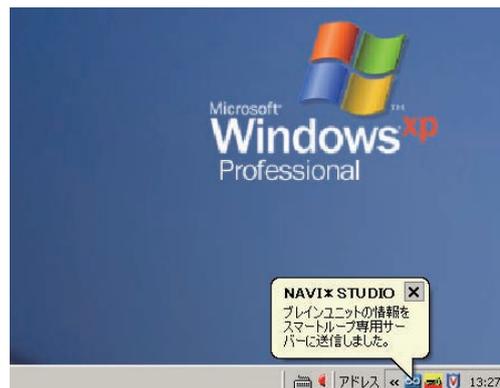
ナビを起動した状態で走行していただく事で、蓄積型プローブをブレインユニット内に作成します。

5 蓄積型プローブのアップロード

パソコンをインターネットおよびリビングキットと接続してください。

また、ブレインユニットをリビングキットに接続して、リビングキットの電源を [ON] にしてください。

蓄積型プローブが自動的にアップロードされます。以下のメッセージが表示されればアップロード完了です。



予約

サイバーナビの更新データはサイズが大きいため、ダウンロードサーバにアクセスが集中すると、ダウンロードに長時間かかることがあります。アクセス集中緩和のためダウンロードの予約をお願いしております。
ここではダウンロードの予約を説明します。

1 ランチャーの起動

リビングキットの電源を [ON] にするとランチャーが自動起動します。

お知らせ

- 自動起動しない場合は、デスクトップの [NaviStudio3] をダブルクリックして、ランチャーを起動してください。

2 アップデートマネージャーの起動

ランチャーの [Update] ボタンを選択して、アップデートマネージャーを起動してください。

3 最新情報の更新

プルダウンリストからお客様のニックネームを選択して、[最新の情報に更新] ボタンを押してください。

ご注意

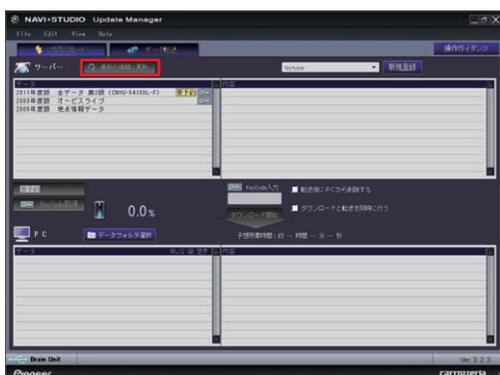
- エラーコード「403」エラーが発生した場合は、ブレイクユニットをパソコンに接続してから、再度 [最新の情報に更新] ボタンを押してください。

お知らせ

- ブレイクユニットがリビングキットに接続されている場合には、挿入されているブレイクユニットを所有しているユーザーのニックネームのみが表示されます。

ご注意

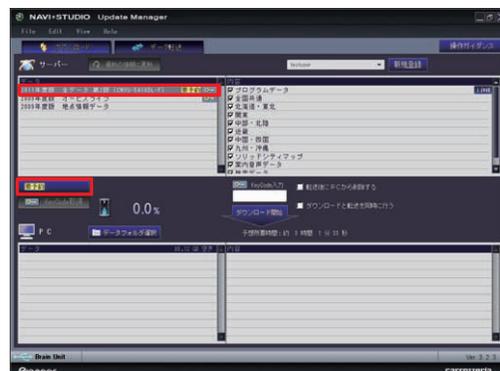
- [最新の情報に更新] ボタンを押して、「2012年度版 全データ 第2版 (CNVU-5510DL-F)」が表示されない場合は、パイオニア WEB ページのナビスタジオ Ver.3.2 トップページを開いて、最新版のランチャー Ver.3.2 とアップデートマネージャー Ver.3.2.4 をダウンロードしてインストールしてください。



※ 画像はイメージです

4 全データ更新の予約

「2012年度版 全データ 第2版 (CNVU-5510DL-F)」を選択した状態で、[要予約] ボタンを押してください。

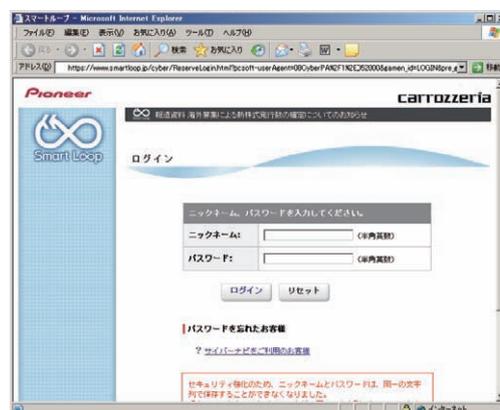


※ 画像はイメージです

5 ログイン

WEB ブラウザが起動してログイン画面が表示されます。

ニックネームとパスワードを入力してログインを行ってください。



予約

6 予約日時選択

ダウンロードを希望する日付を選択してください。日付を選択した後、ダウンロードを希望する時間帯を選択して[予約確定]ボタンを押してください。

ご注意

- 必ず予約した日付、時間帯でダウンロードを行ってください。予約した日付、時間帯でダウンロードを行わなかった場合は、ダウンロードをするために再予約が必要になります。
- CNVU-5310DL-Fまでは、ご予約の際に Key-Code の取得も併せて行っていただく手順でご案内しておりました。CNVU-5400DL-Fからは、予約された日付・時間帯にダウンロードを行う際に、Key Code の取得を併せて行っていただきます。

お知らせ

- 予約された日付、時間帯の変更、取り消しは、スマートループユーザーページにて「ダウンロード（確認 / 変更）」から行うことが可能です。



■ 全データ更新を行う

ダウンロード注意事項

- 約 11 GB のデータをダウンロードします。約 12 GB のハードディスク容量を確保してください。
- ダウンロードにはブロードバンド環境が必要になります。
- 無線 LAN の場合は、大容量のデータをダウンロードするため安定しない可能性があります。無線 LAN をご使用のお客様は、なるべく有線 LAN でダウンロードを行ってください。
- スクリーンセーバーの電源設定がすべてなしになっていることを確認の上、ダウンロードを開始してください。
- パソコンの動作環境によっては、ダウンロード完了までの時間が長くなる場合があります。また、一部のウイルスチェックソフトにはダウンロードしているファイルに対してウイルスチェックを実行する機能があり、この機能を利用している場合はウイルスチェックに時間がかかりダウンロードが途中で中止されることがあります。

転送時の注意事項

- 全ての項目を転送するには数時間かかります。また、転送中はアップデートマネージャーを終了できません。
- 転送前に蓄積型プローブ情報をアップロードしてください。
アップロードしないで転送を行った場合は蓄積型プローブ情報が消えてしまう場合があります。
また、転送前にドライブマネージャーでデータ編集を行っている場合は、ブレインユニットを一度ナビ本体に挿してナビを起動してください。編集したデータの保存を行います。
- パソコンのスクリーンセーバーの電源設定がすべてなしになっていることを確認の上、転送を開始してください。
- パソコンの動作環境によっては、転送完了までの時間が長くなる場合があります。
また、一部のウイルスチェックソフトには転送しているファイルに対してウイルスチェックを実行する機能があり、この機能を利用している場合はウイルスチェックに時間がかかり転送が途中で中止されることがあります。
- プログラムデータと全国共通データの転送が完了するまではナビを起動することができません。
また、全ての項目を転送するまではナビの一部の機能がご利用できません。
※ドライブマネージャーは全ての項目を転送するまで起動することができません。
- 転送中は、絶対にリビングキットの電源を落としたりブレインユニットを抜いたりしないでください。リビングキットの電源を落としてしまった場合は、ブレインユニットのデータが破損してナビゲーションが起動しなくなる可能性があります。
万が一電源を落としてしまった場合は、全データ更新の続きを実施してください。
- 転送中にブレインユニットが再起動しますが、転送完了メッセージが表示されるまではリビングキットの電源を落としたりブレインユニットを抜いたりしないでください。ブレインユニットはプログラム更新の時に 2 回、検索データ更新の最後に 1 回、再起動します。
- 全データ更新を行うと設定中の情報は消去されます。必要に応じて再設定を行ってください。
詳細は P.19 の「転送完了後のナビ起動」をご確認ください。

予約日時到来時：KeyCode 取得

1 インターネットおよびリビングキットと接続する

パソコンをインターネットおよびリビングキットと接続してください。

また、ブレインユニットをリビングキットに接続して、リビングキットの電源を [ON] にしてください。

2 ランチャーの起動

リビングキットの電源を [ON] にするとランチャーが自動起動します。

お知らせ

- 自動起動しない場合は、デスクトップの [NaviStudio3] をダブルクリックして、ランチャーを起動してください。

3 アップデートマネージャーの起動

ランチャーの [Update] ボタンを選択して、アップデートマネージャーを起動してください。

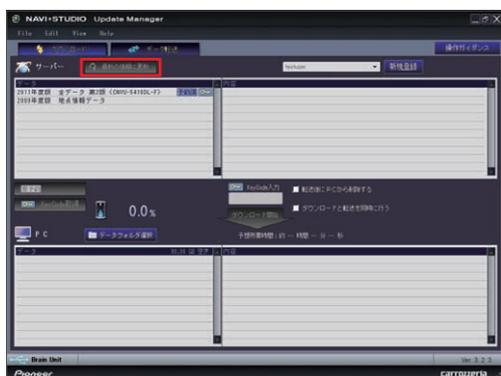
4 最新情報の更新

[最新の情報に更新] ボタンを押すと、最新のデータをサーバから取得します。

最新のデータを取得後、「2012 年度版 全データ 第 2 版 (CNVU-5510DL-F)」が表示されます。

ご注意

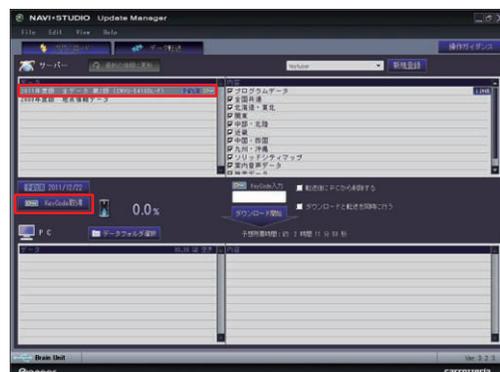
- [最新の情報に更新] ボタンを押して、「2012 年度版 全データ 第 2 版 (CNVU-5510DL-F)」が表示されない場合は、パイオニア WEB ページのナビスタジオ Ver.3.2 トップページを開いて、最新版のランチャー Ver.3.2 とアップデートマネージャー Ver.3.2.4 をダウンロードしてインストールしてください。



※ 画像はイメージです

5 全データ更新用の KeyCode 取得

アップデートマネージャーで「2012 年度版 全データ 第 2 版 (CNVU-5510DL-F)」を選択した状態で、[KeyCode 取得] ボタンを押してください。



※ 画像はイメージです

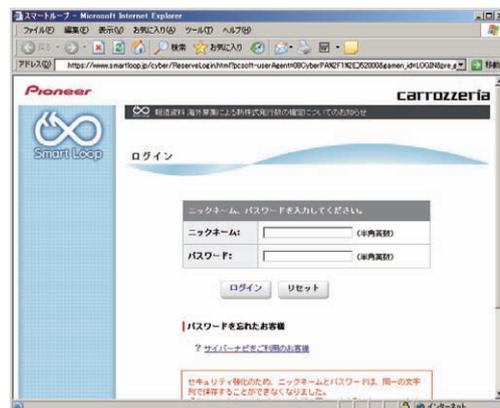
ご注意

- [KeyCode 取得] ボタンは予約日当日しか有効になりません。「KeyCode」は予約日に取得してください。

6 ログイン

WEB ブラウザが起動してログイン画面が表示されます。

ニックネームとパスワードを入力してログインを行ってください。



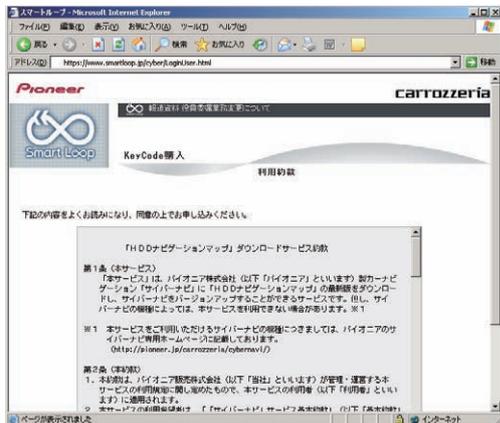
予約日時到来時：KeyCode 取得

7 利用約款

利用約款をご確認いただき、同意の場合には「同意する」を選択してください。

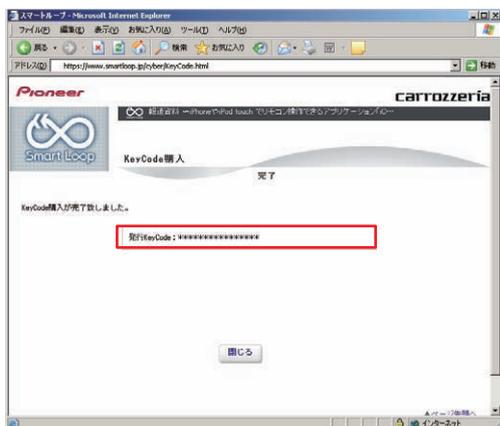
お知らせ

- 利用約款に同意いただけない場合には、これ以上進むことができません。



8 KeyCode 発行

お客様の「2012年度版 全データ 第2版 (CNVU-5510DL-F)」用 KeyCode が発行されます。KeyCode は、全データ更新のダウンロードおよび転送の際に必要となりますので、ひかえておいてください。



お知らせ

- 取得した KeyCode はスマートループユーザーページの「KeyCode 再発行」からご確認ください。

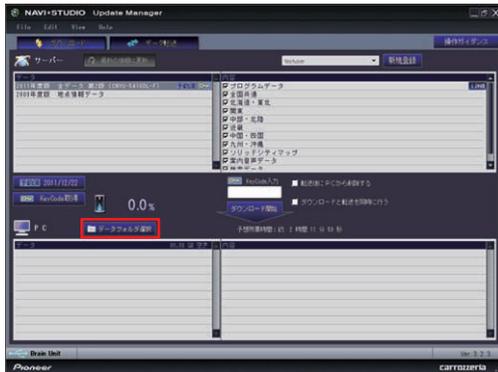
ダウンロードと転送を同時に行う

ここでは、全データ更新のダウンロードと転送を同時に行う手順について説明します。

ダウンロードと転送を別で行う場合は、P.17「ダウンロードと転送を別々に行う」の手順をご確認ください。

1 データフォルダの選択

ダウンロード先フォルダを指定してください。
データフォルダ選択画面が起動します。

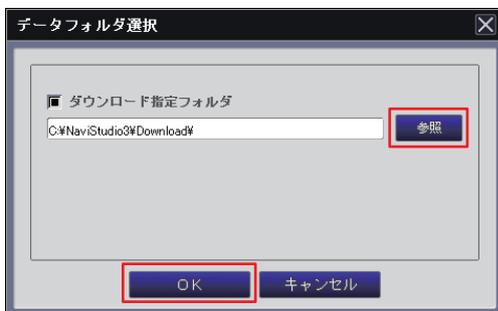


※ 画像はイメージです

2 データフォルダの参照

[参照] ボタンを選択して、フォルダを選択してください。

約 12 GB 以上の空きがあるドライブを選択して [OK] ボタンを選択してください。



ご注意

- 下記エラーメッセージが表示された場合は、別のフォルダを選択してください。
または、新規のフォルダを作成してからフォルダ選択してください。



3 ダウンロードの開始

「2012 年度版 全データ 第 2 版 (CNVU-5510DL-F)」を選択します。

次に「ダウンロードと転送を同時に行う」にチェックを入れてください。

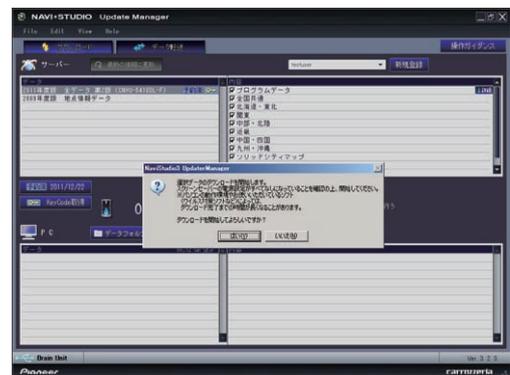
「KeyCode」を入力して、[ダウンロード開始] ボタンを押してください。

お知らせ

- KeyCode はスマートループトップページの「KeyCode 再発行」からご確認ください。

ご注意

- ブレインユニットにインストールされている、プログラムデータが新しい場合は、「プログラムデータ」は、表示されません。「全国共通」～「検索データ」をチェックしてダウンロードしてください。



※ 画像はイメージです

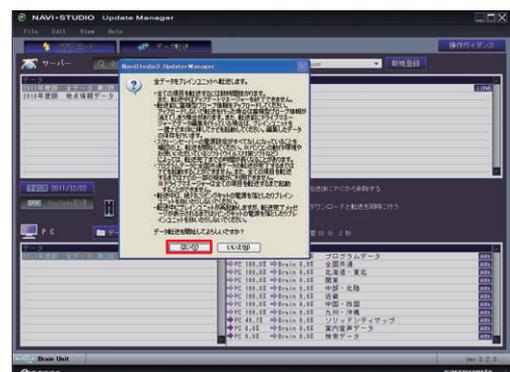
4 転送の開始

「プログラムデータ」のダウンロードが完了すると、転送開始確認メッセージが出力されます。

メッセージを確認後、[はい] ボタンを押してください。転送が開始されます。

ご注意

- ブレインユニットはプログラム更新の時に 2 回、検索データ更新の最後に 1 回、再起動しますが、転送完了メッセージが表示されるまではリビングキットの電源を落としたりブレインユニットを抜いたりしないでください



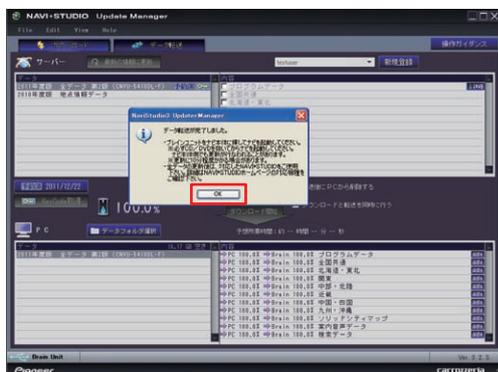
※ 画像はイメージです

ダウンロードと転送を同時に行う

5 転送完了

すべての転送が完了すると、以下のメッセージが表示されます。

[OK] ボタンを押してください。



※ 画像はイメージです

ブレインユニットへのデータ転送が終了したら、必ずP.19の「転送完了後のナビ起動」を行ってください。

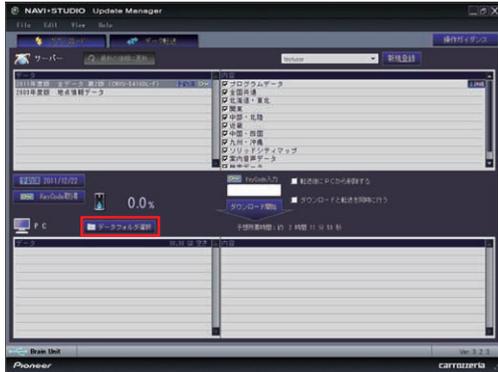
ダウンロードと転送を別々に行う

ここでは、全データ更新のダウンロードと転送を別々に行う手順について記載します。

ダウンロードと転送を同時に行う場合は、P.15「ダウンロードと転送を同時に行う」の手順をご確認ください。

1 データフォルダの選択

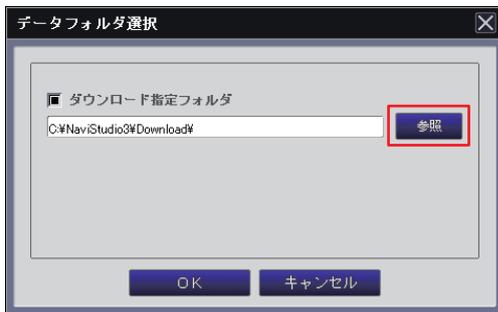
ダウンロード先フォルダを指定してください。データフォルダ選択画面が起動します。



※ 画像はイメージです

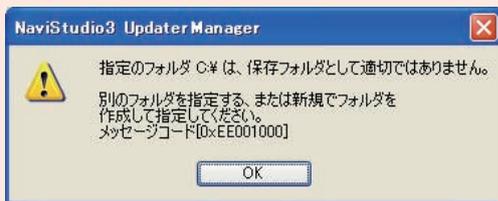
2 データフォルダの参照

[参照] ボタンを選択して、フォルダを選択してください。



ご注意

- 下記エラーメッセージが出力された場合は、別のフォルダを選択してください。または、新規のフォルダを作成してからフォルダ選択してください。



3 ダウンロードの開始

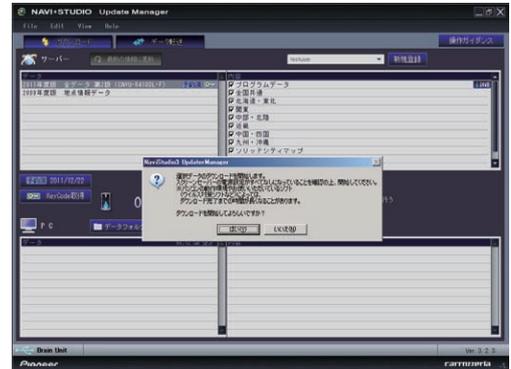
「2012年度版 全データ 第2版 (CNVU-5510DL-F)」を選択します。

次に「ダウンロードと転送を同時に行う」のチェックを外してください。

「KeyCode」を入力して、[ダウンロード開始] ボタンを押してください。

ご注意

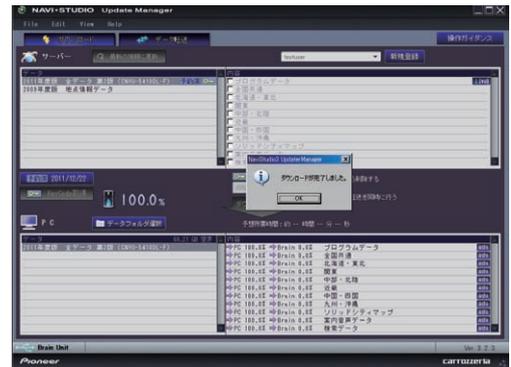
- プレインユニットにインストールされている、プログラムデータが新しい場合は、「プログラムデータ」は、表示されません。「全国共通」～「検索データ」をチェックしてダウンロードしてください。



※ 画像はイメージです

4 ダウンロード完了

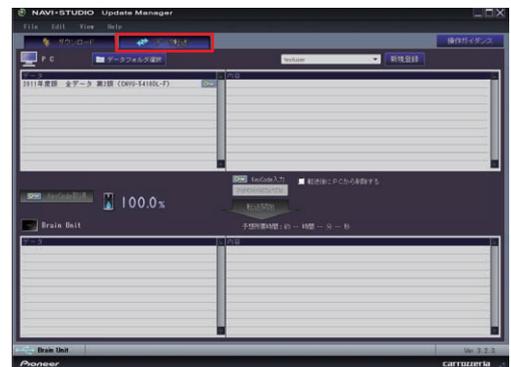
ダウンロードが完了すると以下のメッセージが出力されます。



※ 画像はイメージです

5 データ転送

[データ転送] ボタンを押して、転送画面を表示します。



※ 画像はイメージです

ダウンロードと転送を別々に行う

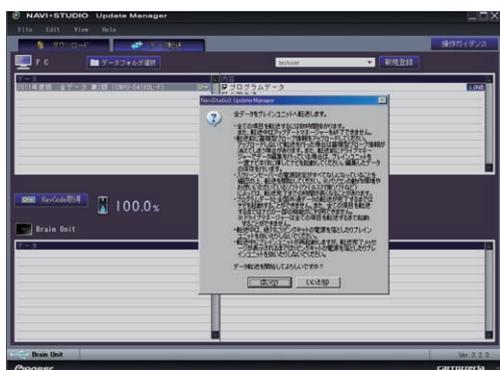
6 転送の開始

「2012年度版 全データ 第2版 (CNVU-5510DL-F)」を選択します。

「KeyCode」を入力して、[転送開始]ボタンを押してください。

ご注意

- ブレインユニットはプログラム更新の時に2回、検索データ更新の最後に1回、再起動しますが、転送完了メッセージが表示されるまではリビングキットの電源を落としたりブレインユニットを抜いたりしないでください

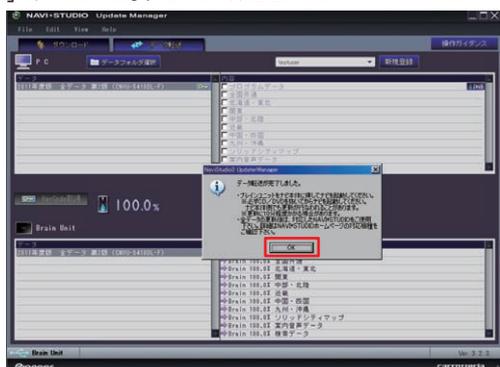


※ 画像はイメージです

7 転送完了

すべての転送が完了すると、以下のメッセージが表示されます。

[OK] ボタンを押してください。



※ 画像はイメージです

ブレインユニットへのデータ転送が終了したら、必ずP.19の「転送完了後のナビ起動」を行ってください。

転送完了後のナビ起動

ブレインユニットをナビゲーション本体に接続して、ナビゲーション本体を起動してください。
ナビゲーション本体で更新処理が行われる場合があります。その際、更新処理には 10 分以上かかる場合があります。
更新処理中は進捗状況を表すプログレスバーが表示されます。
更新処理中は、エンジンを切らないでください。

ご注意

- 全データ更新を行うと下記の情報は消去されます。必要に応じて再設定を行ってください。
 - ロゴマーク表示設定
 - オートリルート履歴
 - 学習ルートデータ
 - オービスデータ
 - リアルタイム道路データ更新履歴
- DVD/CD メディアが入っている場合は、起動中にプログレスバーが途中で停止する場合があります。
DVD/CD メディアは、[イジェクト] ボタンの長押しで取り出すことができます。
- オービスライブはアップデートマネージャーを使用して KeyCode 取得後、ダウンロード、インストールが可能です。
オービスデータは地図バージョンに合ったものをご利用ください。異なるバージョンをご利用いただく場合は、動作の保障を致しかねます。

ナビのデータ更新後は、P.20「データ更新後に行う作業」に従ってパソコンで作業を行ってください。

ご注意

- 全データ更新の後は、すぐにドライブマネージャーを最新のバージョンに更新してください。
ドライブマネージャーのバージョンが古いまま、蓄積型プローブをアップロードすると、一部の WEB サービスが正常に受けられなくなる可能性があります。

■ データ更新後に行う作業

ドライブマネージャー / メンテナンスマネージャー Ver.3.2(アップデートマネージャー)

最新のドライブマネージャーとメンテナンスマネージャーに更新します。

お知らせ

- 最新のドライブマネージャーとメンテナンスマネージャーは、弊社ホームページのナビスタジオ Ver.3.2 トップページからでもダウンロードが可能です。

ご注意

- 全データ更新の後は、必ずドライブマネージャーを最新のバージョンに更新してください。
ドライブマネージャーのバージョンが古いまま、蓄積型プローブをアップロードすると、一部のWEBサービスが正常に受けられなくなる可能性があります。
- すでにドライブマネージャー、メンテナンスマネージャーがインストールされている場合は、上書きインストールになります。

1 インターネットおよびリビングキットと接続する

パソコンをインターネットおよびリビングキットと接続してください。

また、ブレインユニットをリビングキットに接続して、リビングキットの電源を [ON] にしてください。

2 ランチャーの起動

リビングキットの電源を [ON] にするとランチャーが自動起動します。

お知らせ

- 自動起動しない場合は、デスクトップの [NaviStudio3] をダブルクリックして、ランチャーを起動してください。

3 アップデートマネージャーの起動

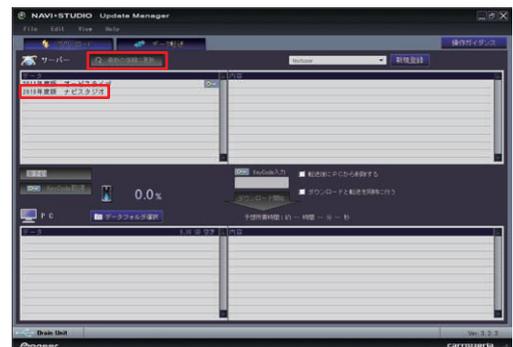
ランチャーの [Update] ボタンを押して、アップデートマネージャーを起動してください。

4 最新情報の更新

[最新の情報に更新] ボタンを押すと、最新のデータをサーバから取得します。最新のデータを取得後、「2010年度版 ナビスタジオ」が表示されます。

お知らせ

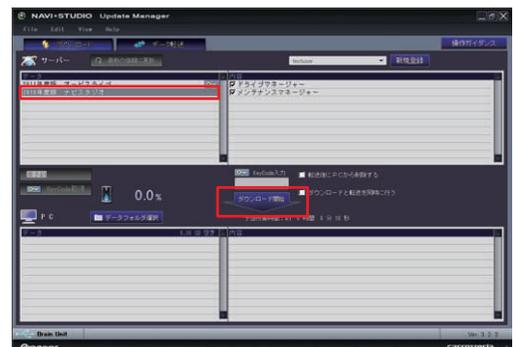
- すでに最新のバージョンがインストール済みの場合は、「2010年度版 ナビスタジオ」が表示されませんので、P.22「BeatJam ビデオ (BeatJam Video Converter)」へお進みください。



※ 画像はイメージです

5 ドライブマネージャー / メンテナンスマネージャーのダウンロード

「2010年度版 ナビスタジオ」を選択して [ダウンロード開始] ボタンを押してください。ダウンロードが開始されます。



※ 画像はイメージです

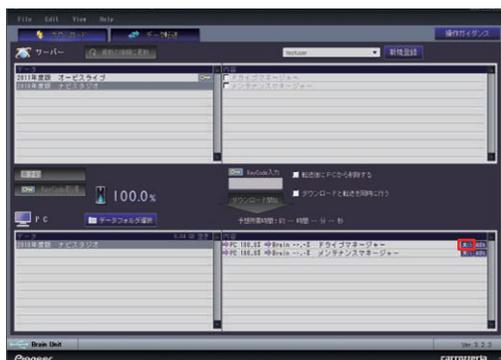
6 ドライブマネージャーのインストール

ドライブマネージャーを選択して[実行]ボタンを押してください。

ドライブマネージャーのインストールが始まります。

お知らせ

- インストール方法は、WEBページにある【NAVI*STUDIO DriveManager インストールマニュアル】をご確認ください。



※ 画像はイメージです

7 メンテナンスマネージャーのインストール

メンテナンスマネージャーを選択して[実行]ボタンを押してください。

メンテナンスマネージャーのインストールが始まります。

お知らせ

- インストール方法は、WEBページにある【NAVI*STUDIO MaintenanceManager インストールマニュアル】をご確認ください。



※ 画像はイメージです

BeatJam ビデオ (BeatJam Video Converter)

最新の BeatJam ビデオに更新します。

1 BeatJam ビデオのアップグレード

BeatJam ビデオを起動し、ヘルプメニューの[更新を確認...]を実行し、表示されるメッセージに従って[ダウンロードして実行]ボタンをクリックしてください。



お知らせ

- ヘルプメニューに[更新を確認...]がない場合は、以下のジャストシステムのホームページより BeatJam Video Converter 2009 アップデートモジュールをダウンロードしてインストールしてください。その後、上記の1を実行してください。

<http://support.justsystems.com/faq/1032/app/servlet/qadoc?QID=042777>

ご注意

- ヘルプメニューの[更新を確認...]を実行して、「アップデートが見つかりませんでした。」とメッセージが表示される場合は、最新の BeatJam ビデオがインストールされています。引き続き最新版をご利用ください。
- BeatJam ミュージックは、2012年6月30日をもってアップデートモジュールのダウンロードサービスが終了となりました。詳しくは、以下の URL を参照してください。

パイオニア株式会社

http://pioneer.jp/support/oshirase_etc/cyber_beatjam/

株式会社ジャストシステム

<http://support.justsystems.com/jp/products/bj/openmg.html>

FAQ

■ランチャー

内容	解決方法
ブレインユニットが認識しない。	タスクトレイに表示されているアプリケーションを確認して、バージョンアップ時に動作させる必要がないものは終了してください。 正常に動作しない可能性があるものとしては、セキュリティソフト、バックアップソフト、デジカメソフトなどがあります。また、USB ハブを使用している場合は、USB ハブを使用しないで直接パソコンに接続してください。 なお、ナビスタジオの動作するパソコンを2台以上お持ちの場合には、他のパソコンで動作するかどうかもご確認ください。

■アップデートマネージャー

内容	解決方法
[最新の情報に更新] ボタンを押しても、全データだけが表示されない。	手順書に沿って、ランチャー、アップデートマネージャーを最新版にしてください。
[最新の情報に更新] ボタンを押すと、エラーコード 403 が表示される。	ブレインユニットをパソコンに接続してから、再度 [最新の情報に更新] ボタンを押してください。
[最新の情報に更新] ボタンを押すと、「インストール構成が不正です」と表示される。	アップデートマネージャーの一部のファイルが破損している可能性があります。アップデートマネージャーをアンインストールして、再インストールしてください。
「ダウンロード指定フォルダ」を選択すると、「保存フォルダとして適切ではありません」が表示される。	指定したフォルダは、以下の属性である可能性があります。別の場所にフォルダを作成して、ダウンロード指定フォルダにしてください。 ① システムが利用しているフォルダ ② 読み取り専用のフォルダ ③ 他のソフトが使用している一時フォルダ ④ 暗号化されているフォルダ ⑤ 圧縮済みのドライブを使用しているフォルダ
アップデートマネージャーを起動しようとする時、「NAVI*STUDIO の他の機能が動作中です。しばらくしてから起動してください。」と表示される。	蓄積型プローブの情報を収集しています。少し経ってから、アップデートマネージャーを起動してください。
取得した KeyCode を忘れたときの確認方法。	取得した KeyCode はスマートループユーザーページの「KeyCode 再発行」からご確認ください。
予約日以降に、ダウンロードができない。	予約日にダウンロードを行ってください。ダウンロード予約には若干の猶予期間がございますが、予約日を過ぎた場合には再予約が必要となります。または、パソコンの現在時刻が合っているか確認してください。間違っている場合は、修正後 NAVI*STUDIO を再起動してください。
転送中にエラー 0x00100102 が出て転送が中断する。	再度転送してもエラーが出る場合は、パソコンを変えてダウンロード、転送をお試しくください。
転送中にエラー 0x00100141/0x00000570 が出て転送が中断する。	アップデートマネージャーの [File] - [スキャン] を実施してください。その後、再度転送をお試しくください。

FAQ

内容	解決方法
転送時にリビングキットが再起動する。 また Windows の自動再生が起動する。	全データの転送時は、リビングキットの再起動や Windows の自動再生が起動します。転送完了メッセージが表示されるまでは、ブレインユニットを抜いたりしないでください。
外付け HDD が使用できるか。	外付け HDD を使用して、全データ更新を行うことができます。アップデートマネージャーの「データフォルダ選択」より、外付け HDD を指定して全データ更新を行ってください。
アップデートマネージャーで「サーバーへの接続に失敗しました。」というエラーメッセージが表示される。	アップデートマネージャーをアンインストールして、再インストールしてください。
転送のチェックができない種類 (プログラムデータ～検索データ)がある。	チェックをするには以下の条件を満たしているかご確認ください。 <ul style="list-style-type: none"> • プログラムデータは必ず最初に転送する必要があります。 • 全国共通は、プログラムデータを事前に転送してあるか転送時にチェックを入れる必要があります。 • 北海道・東北、関東、中部・北陸、近畿、中国・四国、九州・沖縄は、プログラムデータ、全国共通を事前に転送してあるか転送時にチェックを入れる必要があります。 • ソリッドシティマップ、案内音声データは、プログラムデータ、全国共通、北海道・東北、関東、中部・北陸、近畿、中国・四国、九州・沖縄を事前に転送しているか転送時にチェックを入れる必要があります。 • 検索データは、検索データ以外を事前に転送しているか転送時にチェックを入れる必要があります。
全データを転送する順番について	以下の順番で転送を行う必要があります。 <ul style="list-style-type: none"> • プログラムデータは必ず最初に転送します。 • 全国共通は、プログラムデータが転送完了してないと転送に失敗します。 • 北海道・東北、関東、中部・北陸、近畿、中国・四国、九州・沖縄は、プログラムデータ、全国共通が転送済みでないと転送に失敗します。 • ソリッドシティマップ、案内音声データは、プログラムデータ、全国共通、北海道・東北、関東、中部・北陸、近畿、中国・四国、九州・沖縄が転送済みでないと転送に失敗します。 • 検索データは、検索データ以外が転送済みでないと転送に失敗します。
プログラム更新の 90% で転送が失敗した場合について	リビングキットの電源を一度切ってから再度電源を入れてください。 電源を入れ直すことによりプログラム更新が完了し、全国共通から転送が可能です。
検索データの 2% で転送が失敗した場合について	リビングキットを再起動して、再度転送を行ってください。
[最新の情報に更新] ボタンを押しても「プログラムデータ」だけ表示されない。	ブレインユニットのプログラムバージョンの方が新しいため表示されません。「全国共通」～「検索データ」をダウンロード、転送してください。
ダウンロードしたデータの削除について	全データの全ての転送が完了したら、ダウンロードしたデータを削除して問題ありません。

FAQ

■ ドライブマネージャー / メンテナンスマネージャー

内容	解決方法
ドライブマネージャー、メンテナンスマネージャーが起動しない。	全データ更新中は、ドライブマネージャー、メンテナンスマネージャーが起動しない、または正常に動作しません。全データ更新を完了させて、ナビ本体にブレインユニットをさして起動してください。その後、ドライブマネージャー Ver.3.2、メンテナンスマネージャー Ver.3.2 をインストールしてご使用ください。

■ 蓄積型プローブアップロード

内容	解決方法
蓄積型プローブのアップロードができない。	蓄積型プローブをアップロードするには以下の設定・準備が必要です。 <ul style="list-style-type: none"> ナビゲーションの「プローブ情報送信設定」が「蓄積型プローブのみ」、または「蓄積型プローブ+リアルタイムプローブ」になっていること。 (上記設定にした後、ナビを起動した状態で走行していただく事で、蓄積型プローブをブレインユニット内に作成します。) 「スマートループ利用登録」が12ヶ月、6ヶ月、3ヶ月のどれかが設定されている必要があります。また、ご利用登録期間が期間内の必要があります。設定はスマートループトップページよりご確認ください。 ランチャー、ドライブマネージャーがインストールされている必要があります。 ユーザー登録・初期登録を行う時や、アップデートマネージャーでバージョンアップの予約・ダウンロードを行う時、および蓄積型プローブの送信を行う時には、パソコンがインターネットに接続できる状態でブレインユニットを接続してください。

■ BeatJam Video Converter

内容	解決方法
全データ更新後、BeatJam Video Converter がブレインユニットを認識しない。	BeatJam Video Converter を最新版にアップグレードしてお使いください。詳しくは、P.22「BeatJam ビデオ (BeatJam Video Converter)」をご覧ください。

■ ナビ本体

内容	解決方法
ナビゲーションが起動しない。	プログラムデータと全国共通データの転送が完了するまではナビ本体を起動することができません。または、転送途中でUSBケーブルが抜けたり、ブレインユニットの電源を切った場合は、起動することが出来ません。全データ更新を引き続き行ってください。
ナビゲーションで一部の機能が使えない。	検索データ転送完了まではナビの一部の機能がご利用できません。検索データまで転送を完了させてください。

パイオニア商品の修理・お取り扱い(取り付け・組み合わせなど)については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『故障かな?と思ったら』を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名、②ご購入日、③故障症状を具体的にご連絡ください。

●パイオニアホームページ：お客様サポート <http://pioneer.jp/support/>

(商品についてよくあるお問い合わせ・カタログの請求・メールマガジン登録のご案内など)

<下記窓口へのお問い合わせ時のご注意>

「0120」で始まる  フリーコール は、携帯電話・PHS・一部のIP電話などからは、ご使用になれません。

また、【一般電話】は、携帯電話・PHS・IP電話などからご利用可能ですが、通話料がかかります。

正確なお相談対応のために折り返しお電話をさせていただくことがございますので発信者番号の通知にご協力いただきますようお願いいたします。

商品についてのご相談窓口 ● 商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求窓口

カスタマーサポートセンター

※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00 (日曜・祝日・弊社休業日は除く)

●カーオーディオ／カーナビゲーション商品

電話： **0120-944-111** 【一般電話】 **044-572-8101** FAX：**044-572-8103**

インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/>

※商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

●カーナビゲーションのネットワーク接続 (携帯電話、Bluetooth接続は除く)

電話： **0120-702-383** 【一般電話】 **044-572-8070** FAX：**044-572-8103**

記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

VOL.045